

2021 祝 卒業



父 母 会 報

麻布大学

令和3年4月 発行

もくじ

- 02 父母会行事報告
定期総会
- 03 父母会からの学生への支援
令和2年度定年退職者
- 04 卒業生から…
コロナ禍の卒業準備
〈令和2年度卒業アルバム委員会委員長〉 杉森 天真
学生生活で得たことを糧に
〈令和2年度獣医学科謝恩会実行委員会委員長〉 大下 諒
変化
〈令和2年度動物応用科学科謝恩会実行委員会委員長〉 中村 洸
最後の一年
〈令和2年度生命・環境科学部謝恩会実行委員会委員長〉 與那覇 まい
- 06 令和2年度麻布大学学生表彰
(越智賞、日本獣医師会優等卒業生、日臨技学生表彰会長賞、日本畜産学会優秀学生賞、学業成績優秀者、古泉賞)
- 07 令和3年度クラス担任
令和3年度麻布大学行事予定
- 08 令和3年度父母会行事予定(案)
編集後記・連絡事項

令和2年度
父母会

行事報告

代議員会・定期総会

開催日	事 項	場 所
6月28日(土)	代議員会 ※延期開催	麻布大学
7月6日(月)	定期総会	書面議決

地区懇談会

開催日	対象地区	開催地	会場名
8月29日(土)	北海道・東北地区	仙台	仙台サンプラザホテル ※新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止
8月30日(日)	関東地区 (※東京・神奈川を除く。)	さいたま	ラフレさいたま ※新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止
9月5日(土)	中部・近畿(中国・四国)地区	名古屋	名鉄ニューグランドホテル ※新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止
9月6日(日)	中国・四国・九州地区	広島	ホテル広島ガーデンパレス ※新型コロナウイルス感染 拡大防止のため中止

大学祭特別企画 父母会セミナー

開催日	内 容	面談対象
10月24日(土)	保護者のための キャリア・就職セミナー	全御父母 ※大学祭が開催されないため中止



令和2年度 麻布大学父母会定期総会開催

開催日 令和2年7月6日(月)(書面議決)

承認日 令和2年7月22日(水)

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年どおりの学内での定期総会(研究室公開・懇親会等含む)の開催は困難であると判断し、御父母の皆様のお手元に定期総会資料を送付させていただいた上で「書面議決書」方式での開催を行いました。

議決結果につきましては、御父母の皆様の御協力を得て、すべての議案が過半数の賛成により可決され、無事に定期総会を終了することができました。

例年とは異なる定期総会の開催ではございましたが、御父母の皆様の御理解、並びに御賛同をいただいたことにつきまして、誠にありがとうございました。

御協力いただきました御父母の皆様へ感謝申し上げます。



令和2年度 父母会からの学生への支援

(1) 各学生団体部室の空調設備の入替えについて

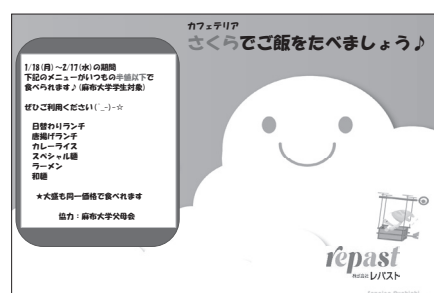
学生ホール及びクラブハウス棟の各学生団体部室内に設置されている空調設備が老朽化していたことから、学生の要望を踏まえ、全ての学生団体部室内の空調設備の入替えを行いました。



(2) 学生への食事支援に伴う学内食堂メニューの半額提供について

学生を対象に1月18日(月)から、学内食堂のテラスいちょう及びカフェテリアさくらの協力を経て、各食堂の通常メニューを半額にて提供するサービスを開始しました。

なお、新型コロナウイルスの感染防止対策や緊急事態宣言の実施期間延長に伴い、各食堂を一時的に閉鎖することとなり、残念ながら本取組についても一時的中止となりましたが、中止前の期間で多くの学生に利用していただきました。



令和2年度定年退職者

令和3年3月をもって、次の教職員の方々が退職されました。

授業及び学生生活において、学生達への御指導御鞭撻を賜りました教職員の方々が、この度定年を迎えられ退職されることは、本当に名残り惜しく思います。

これまでの様々な御功労に敬意を表し、感謝申し上げると共に、今後の御活躍と御健勝をお祈りいたします。

今まで本当にお世話になりました。ありがとうございました。

教 員

獣医学部



池田 輝雄 先生



須永 藤子 先生



高木 敬彦 先生



金子 一幸 先生



阪口 雅弘 先生



黄 鴻堅 先生

生命・環境科学部



角野 洋一 先生



吉原 英児 先生



島田 章則 先生

事務職員

石井 小夜子 事務局長

尾崎 聖太郎 学術情報センター事務室主査

卒業生から…



コロナ禍の卒業準備



杉森 天真 E17056

令和2年度卒業アルバム委員会 委員長
生命・環境科学部 環境科学科 4年次

卒業アルバムの制作準備を行う中で着々と卒業の時期が近づいていることを強く実感し始めました。今年度は前期に当たる期間、大学に登校することが出来ず、大学の友人・教員と会話する機会が本来最も多いはずの4年次の多くがなくなり寂しく感じています。研究室活動が再開した後も同じ研究室の友人以外は会う機会が無い状態が続きました。しかし、卒業アルバムの撮影を通してサークルや学科の普段は話

す機会の少なくなっていた友人と再会する機会になり楽しい時を過ごすことが出来ました。

卒業後は進路が別れ、会う機会が今後より減っていくと思います。コロナウイルスの影響により旅行に行ったり飲み会をしたりという機会は減りましたが、出来るだけ残された時間を大学時代の友人とともに過ごし大学生活を忘れることのない思い出としていきたいです。

【令和2年度卒業生対象卒業アルバム購入問合せ先】

株式会社スタジオワタリ 東京都足立区大谷田 5-7-2

TEL: 03-3606-6954 / FAX: 03-3606-6958 / メール: stwatari@amber.plala.or.jp

※4月20日まで購入予約を延長いたしました。購入されたアルバムは、6月中旬に郵送にてお届けします。

学生生活で 得たことを糧に



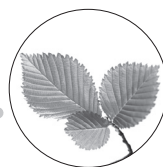
大下 諒 V15003

令和2年度 獣医学科 謝恩会 実行委員長
獣医学部 獣医学科 6年次

私は幼い時から獣医師を志しており、また父も母も麻布大学の卒業生であったため、入学が決まった時の喜びはひとしおでした。6年間はとても濃いものであり、多くの経験をさせて頂きました。中でも互いに助け合える学

友ができたこと、尊敬する師に出会えたことは自分の人生においても非常に貴重な財産となりました。卒後はこの大学で得た知識や経験を糧に、目の前の病んだ動物を助けるという行為を通じて、社会に少しでも貢献できるよう日々自己研鑽に努めます。

6年間の学生生活は多くの人の協力なしには成し遂げられないものであったと思います。関わってくださった先生、学校関係者の皆様、友人、そしていつも側で応援してくれる両親に感謝申し上げます。ありがとうございました。



変化

中村 洸 A17130

令和2年度 動物応用科学科 謝恩会 実行委員長
獣医学部 動物応用科学科 4年次

この麻布大学で過ごした4年間を表すとしたら「変化」しかありません。東北の田舎から出てきた身としては、環境の違いに驚かされた入学当時を今でも鮮明に覚えています。そのような環境だったことも相まって、自分の変化・成長につながる4年間になりました。

動物応用科学科では幅広い分野を学ぶことができ、知識に深みを与えるものでした。さらには動物が身近にいるという環境が「命とは何か」ということを実感させてくれたようにも思えます。加えて、研究室の活動を通して考える力を鍛えることができたのと同じように、多くの人とかわることで卒業後に活躍していける能力を育てることが

できたと思います。

この4年間での「変化」は先生方、友人、周りの皆様のおかげです。また、家族の支援がなければ今の自分はありません。本当にありがとうございました。卒業後は麻布大学で培った経験を活かし、活躍するという形でこれまでお世話になった方々に恩を返せればと思っています。



最後の一年

與那覇 まい F17075

令和2年度 生命・環境科学部 謝恩会 実行委員長
生命・環境科学部 食品生命科学科 4年次

大学生活最後の一年は、新型コロナウイルスの影響で、当たり前だと思っていた生活が一変しました。先が見えない不安や悩みを抱えながらも、新しい生活様式を取り入れることになりました。オンライン授業が中心となり、先生や仲間とも会えない生活で、人と

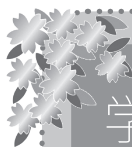
人との触れ合いや、人間関係を築くことの大切さに気が付きました。ご指導してくださった先生方をはじめ、職員の方々、仲間、家族への感謝の気持ちを改めて感じる事が出来ました。

学科全員がそろって授業を受けることがないまま卒業し、それぞれの道を

歩むこととなりますが、これからも支えあって、助け合っていける仲間でありたいと思います。

この大学で学んだことや出会いを大切にして、これからも精一杯努力していきたいと思っています。4年間、本当にありがとうございました。





学 生 表 彰

令和2年度

受賞された方におかれましては、受賞おめでとうございます。
今後の更なる御活躍を期待しております。

越 智 賞

V 15035	桃 木	杏 奈	M 17075	林	真理子
A 17047	白 石	涼 子	F 17056	大 塚	か ほ
			E 17013	虞	博 森

日本獣医師会優等卒業生

V 15221 立 澤 なつみ

日臨技学生表彰会長賞

M 17075 林 真理子

日本畜産学会優秀学生賞

A 17152 神 田 哲 平

学業成績優秀者

獣医学科

V 15046 佐 藤 沙 菜
V 15081 川 原 真 琴
V 15101 川 口 美 帆
V 15129 宮 川 遥

臨床検査 技術学科

M 17028 助 野 史 織
M 17045 山 崎 杏 莉
M 17056 山 下 なつき

動物応用 科学科

A 17027 金 木 真 央
A 17048 飯 泉 佑 香
A 17059 佐々木 結 衣
A 17130 中 村 洸

食品生命 科学科

F 17055 松 本 由希奈
F 17067 播 磨 一 樹
F 17075 與那覇 ま い

環境科学科

E 17026 天 野 友 揮
E 17027 小宮山 碧 惟
E 17031 奥 村 大 河

古 泉 賞

V 15046	佐 藤	沙 菜	F 17012	豊 田	来 美
A 17027	金 木	真 央	F 17035	雑 賀	健 太
M 17068	青 木	理 詠	E 17057	小久保	萌



令和3年度クラス担任

獣医学部

年次	担当学科	氏 名	研究室等
1	獣 医 学 科	准教授 平 健 介	寄生虫学
	獣 医 学 科	准教授 篠 塚 康 典	衛生学第一
	獣 医 学 科	講 師 相 原 尚 之	病理学
	動物応用科学科	教 授 柏 崎 直 巳	動物繁殖学
	動物応用科学科	准教授 水野谷 航	食品科学
	動物応用科学科	教 授 森 田 幸 雄	獣医学科 公衆衛生学第二
2	獣 医 学 科	教 授 長 井 誠	伝染病学
	獣 医 学 科	講 師 松 井 久 実	生理学第一
	獣 医 学 科	助 教 高 橋 広 樹	小動物臨床
	動物応用科学科	教 授 茂 木 一 孝	伴侶動物学
	動物応用科学科	講 師 加 瀬 ちひろ	動物行動管理学
	動物応用科学科	准教授 紙 透 伸 治	基礎教育
3	獣 医 学 科	准教授 市 原 伸 恒	解剖学第一
	獣 医 学 科	講 師 川原井 晋 平	小動物臨床
	獣 医 学 科	講 師 藤 野 寛	微生物学
	動物応用科学科	講 師 永 澤 美 保	介在動物学
	動物応用科学科	教 授 植 竹 勝 治	動物行動管理学
4	獣 医 学 科	教 授 山 田 一 孝	臨床診断学
	獣 医 学 科	講 師 岡谷友三 アレシヤンドレ	公衆衛生学第二
	獣 医 学 科	講 師 小 澤 秋 沙	解剖学第二
	動物応用科学科	准教授 南 正 人	野生動物学
	動物応用科学科	講 師 戸 張 靖 子	動物資源育種学
5	獣 医 学 科	講 師 杉 田 和 俊	公衆衛生学第一
	獣 医 学 科	准教授 齋 藤 弥代子	小動物外科学
	獣 医 学 科	講 師 永 根 大 幹	生化学
6	獣 医 学 科	教 授 勝 俣 昌 也	栄養学
	獣 医 学 科	教 授 坂 上 元 栄	解剖学第二
	獣 医 学 科	准教授 野 口 倫 子	臨床繁殖学

生命・環境科学部

年次	担当学科	氏 名	研究室等
1	臨床検査技術学科	教 授 本 田 晃 子	血液学
	臨床検査技術学科	准教授 松 井 清 彦	衛生学
	食品生命科学科	教 授 武 田 守	食品生理学
	食品生命科学科	准教授 小 林 直 樹	食品安全科学
	環 境 科 学 科	教 授 遠 藤 治	環境衛生学
	環 境 科 学 科	講 師 中 野 和 彦	環境分析学
2	臨床検査技術学科	准教授 石 崎 直 人	微生物学
	臨床検査技術学科	准教授 曾 川 一 幸	生化学
	食品生命科学科	教 授 守 口 徹	食品栄養学
	食品生命科学科	准教授 澤 野 祥 子	食品応用科学
	環 境 科 学 科	准教授 関 本 征 史	環境衛生学
	環 境 科 学 科	講 師 片 平 浩 孝	環境生物学
3	臨床検査技術学科	教 授 古 畑 勝 則	微生物学
	臨床検査技術学科	教 授 荻 原 喜久美	病理学
	食品生命科学科	教 授 良 永 裕 子	食品分析化学
	食品生命科学科	教 授 三 宅 司 郎	食品衛生学
	環 境 科 学 科	准教授 大河内 由美子	水環境学
	環 境 科 学 科	准教授 村 山 史 世	地域環境政策
4	臨床検査技術学科	教 授 宮 武 昌一郎	免疫学
	臨床検査技術学科	講 師 高 田 香世子	総合検査学
	食品生命科学科	教 授 石 原 淳 子	食のデータサイエンス
	食品生命科学科	講 師 大 仲 賢 二	食品衛生学
	環 境 科 学 科	教 授 伊 藤 彰 英	環境分析学
	環 境 科 学 科	講 師 秋 山 孝 洋	細胞生物学

※令和3年4月1日現在

令和3年度 麻布大学行事予定

【前期】

学年始め及び前期始め	4月 1日(木)
在学者健康診断	4月 1日(木)・2日(金)・5日(月)
ブレースメントテスト	4月 2日(金)
入学式	4月 4日(日)
入学者オリエンテーション	4月 4日(日)・6日(火)・7日(水)
在学者・編入学者ガイダンス	4月 5日(月)
大学院入学者オリエンテーション	4月 5日(月)
大学院在学者ガイダンス	4月 5日(月)
入学者健康診断(大学院入学者を含む。)	4月 6日(火)
前期授業開始日	4月 8日(木)
休日の補講実施に伴う休業日	4月30日(金)
休日における補講実施日	7月22日(木)
前期補講日	7月22日(木)
前期定期試験期間	7月26日(月) ～ 30日(金)
	8月 2日(月) ～ 6日(金)
(予定) オープンキャンパス	8月 7日(土)・8月 8日(日)
夏期休業期間	8月10日(火) ～ 9月30日(木)

※学科・学年により日程が異なる場合があります。
※上記の日程等は変更になる場合があります。

学園創立記念日	9月10日(金)
前期成績発表日	9月27日(月)
前期終わり	9月30日(木)

【後期】

後期始め	10月 1日(金)
後期授業開始日	10月 1日(金)
大学祭	10月30日(土)・31日(日)
冬期休業期間	12月23日(木)～1月7日(金)
後期授業再開日	1月11日(火)
大学入学共通テスト	1月15日(土)・16日(日)
後期補講日	1月28日(金)
後期定期試験期間	1月31日(月)
	2月 7日(月)～10日(木)
	2月14日(月)～18日(木)
卒業式・修了式	3月15日(火)
春期休業期間	3月25日(金)～31日(木)
後期終わり及び学年終わり	3月31日(木)

■令和3年度 麻布大学父母会行事予定(案)

1. 理事会・代議員会・定期総会

予定日	事 項	内 容
5月8日(土)	5月理事会	定期総会開催等について：15時00分～16時30分
6月12日(土)	代議員会	定期総会開催等について：10時30分～11時15分
	定期総会	予算案及び活動方針等の承認 研究室訪問：10時00分～11時30分 セミナー：10時30分～11時15分 (令和元年度は、キャリア・就職支援セミナーを実施)
		総 会：11時30分～12時30分 教員と父母との懇親会：12時30分～14時30分
12月11日(土)	12月理事会	令和3年度中間報告及び令和4年度活動計画案等 ：15時00分～16時30分

2. 地区懇談会(年4会場)

予定日	対象地区	開催地	会場名
8月28日(土)	北海道・東北地区	仙台 (仙台駅周辺)	仙台会場 (仙台サンプラザホテル)
8月29日(日)	関東地区 (※東京・神奈川を除く。)	さいたま (さいたま新都心駅周辺)	さいたま会場 (ラフレさいたま)
9月4日(土)	中国・四国・九州地区	広島 (広島駅周辺)	広島会場 (ホテル広島ガーデンパレス)
9月5日(日)	中部・近畿・(中国・四国)地区	名古屋 (名古屋駅周辺)	名古屋会場 (名鉄グランドホテル)

個人面談(クラス担任等と1人15～20分程度)
セミナー(令和元年度は、キャリア・就職セミナーを実施)
全体懇談会(大学関係者等あいさつ)
懇親会(クラス担任紹介含む。)

：9時30分～11時30分
：10時00分～11時00分
：11時30分～12時30分
：12時30分～14時30分

3. 大学祭特別企画 父母会セミナー

予定日	内 容	開催地	対 象
10月30日(土)	保護者のための キャリア・就職セミナー	麻布大学	全御父母を対象

※上記の日程等は、変更になる場合があります。

●住所等の変更について

御父母の住所、電話番号等に変更がありましたらお手数ですが、学生支援・国際交流課窓口にある「変更届」を御子女より提出いただきますよう、よろしくお願いいたします。

●弔慰・見舞について

学生又は御父母に御不幸があった場合、弔慰又は見舞金をお支払いできる場合がありますので、学生支援・国際交流課まで連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。

●編 集 後 記

父母会会員の皆様方におかれましては、御健勝でお過ごしのことと御推察申し上げます。さて、父母会会報第64号の発刊に当たりましては、卒業アルバム委員会委員長 杉森 天真さん(E17056)、獣医学科謝恩会実行委員会委員長 大下 諒さん(V15003)、動物応用科学科謝恩会実行委員会委員長 中村 洸さん(A17130)、生命・環境科学部謝恩会実行委員会委員長 與那覇 まいさん(F17075)、から御執筆いただきました。御協力誠にありがとうございました。また、学生表彰受賞者の皆さま、おめでとうございます。今後の御活躍を期待しております。これからも、この会報が父母会の情報誌として、会員の皆様方に提供できるよう編集を心がけていきたいと思っておりますので、御指導御鞭撻のほどよろしくお願いいたします。